

◆大雨・台風時の避難の心得

◇いざというときのために、日頃から避難に必要なものを整理し、避難の手順について話あっておきましょう。また災害の危険性が想定された場合には情報を入手して**早めの避難**を心がけましょう。



■自分自身でこまめな情報収集を心がける

■状況によりすばやく避難しましょう

避難情報が発表されていなくても、雨の状況等から判断し自主的に避難しましょう。

■浸水時には長靴は厳禁

避難の際には運動靴が最適です。長靴は水が入ると歩けなくなります。動きやすい服装で避難しましょう。

■浸水時、自動車での避難は危険

自動車は約 30 cmの浸水で走行困難になります。浸水時、自動車での避難は危険です。

■家族には連絡メモを残そう

外出中の家族には、どこへ避難するといったメモを残しておくといいでしょう。

■近所の人と助け合いながら避難しましょう

単独での行動は避け、近所の人と決められた場所に避難しましょう。また高齢者の方々の避難支援にも協力しましょう。

■安全なルートで避難

避難場所への経路は、川べりや地下歩道などは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。

※避難場所に着いたら、係の人の指示に従い行動しましょう。